

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 22 日 (2006.6.22)

【公開番号】特開 2000-34433 (P2000-34433A)

【公開日】平成 12 年 2 月 2 日 (2000.2.2)

【出願番号】特願 平 11-126154

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 M 5/00 B

C 0 9 D 7/12

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 8 日 (2006.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 印刷画像の耐光性と耐久性を改善する、インクジェットプリンタ又はレーザジェットプリンタ用のインクの添加剤としてあるいはインクジェットプリンタ又はレーザジェットプリンタで使用される紙又はプラスチック基体上のコーティングとして使用される組成物であって、

(A)少なくとも 1 つの紫外線吸収剤と、

(B)少なくとも 1 つの遊離基抑制剤と、

(C)少なくとも 1 つの酸化防止剤と、

(D)任意に、水、有機液体又はその組合せからなる群から選択される少なくとも 1 つの液体キャリアーとを含んでなることを特徴とする組成物。

【請求項 2】 インクジェットプリンタ又はレーザジェットプリンタに使われる紙又はプラスチック基体上のコーティングとして使用される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】 前記部分 (D) に水が存在する、請求項 1 に記載の添加剤組成物。

【請求項 4】 前記部分 (D) における有機液体が、グリコールエーテル、アルキルアルコール、ポリアルキレングリコール、ピロリドン及びそれらの組合せからなる群から選択され、かつ

前記部分 (D) においてキャリアーが、水、グリコールメチルエーテル、グリコールエチルエーテル、メタノール、エタノール、n-プロパノール、イソ-プロパノール、エチレングリコール、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、ポリプロピレングリコール、ポリビニルアルコール、ピロリドン及びこれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 に記載の添加剤。

【請求項 5】 前記部分 (A) において紫外線吸収剤が、ベンゾトリアゾール、ベンゾフェ

ノン及びアセトフェノンからなる群から選択され、

前記部分(B)において遊離基抑制剤が、ヒンダードアミン、トリエチルアミン及びトリブチルアミンからなる群から選択され、かつ

前記部分(C)において酸化防止剤が、フェノール、置換フェノール、亜リン酸ナトリウム及びそれらの組合せからなる群から選択される、請求項1に記載の添加剤組成物。

【請求項6】 前記部分(A)において紫外線吸収剤が重量で0.5～50%の間で存在し、

前記部分(B)において遊離基抑制剤が重量で0.5～25%の間で存在し、

前記部分(C)において酸化防止剤が重量で0.5～25%の間で存在し、かつ

前記部分(D)において液体キャリアーが、全添加剤組成物の重量で1～99%の間で存在する、請求項4又は5に記載の添加剤組成物。

【請求項7】 インクジェット又はレーザジェットプリンタ用の改善されたインクであって、：

(A)少なくとも1つの顔料又は少なくとも1つの染料が重量で0.5～20%の間で存在し、

(B)少なくとも1つの紫外線吸収剤が重量で0.5～20%の間で存在し、

(C)少なくとも1つの遊離基抑制剤が重量で0.5～25%の間で存在し、

(D)少なくとも1つの酸化防止剤が重量で0.5～25%の間で存在し、

(E)少なくとも1つの高分子が重量で0～90%の間で存在し、かつ

(F)任意に、少なくとも1つの液体キャリアーが、水、有機液体又はその組合せからなる群から選択され、その液体キャリアーが、インクの重量で0～90%の間で存在し、前記改善インクによって生成されたプリントが、従来のプリントと比較して改善された耐色性と耐久性を示すことを特徴とするインク。

【請求項8】 前記紫外線吸収剤が、ベンゾトリアゾール、ベンゾフェノン、アセトフェノン及びそれらの組合せからなる群から選択され、

前記遊離基抑制剤が、ヒンダードアミン、トリエチルアミン、トリブチルアミン及びそれらの組合せからなる群から選択され、かつ

前記酸化防止剤が、フェノール、置換フェノール、亜リン酸ナトリウム及びそれらの組合せからなる群から選択される、請求項7に記載のインク。

【請求項9】 インクジェット又はレーザジェットプリンタ用の基体をコーティングするための組成物であって：

(A)少なくとも1つの紫外線吸収剤が重量で0.5～50%の間で存在し、

(B)少なくとも1つの遊離基抑制剤が重量で0.5～25%の間で存在し、

(C)少なくとも1つの酸化防止剤が重量で0.5～25%の間で存在し、

(D)少なくとも1つの高分子バインダーが重量で0.5～30%の間で存在し、かつ

(E)少なくとも1つの液体キャリアーが、水、有機液体又はその組合せからなる群から選択され、その液体キャリアーが、インクの重量で0.5～50%の間で存在することを特徴とする組成物。

【請求項10】 前記紫外線吸収剤が、ベンゾトリアゾール、ベンゾフェノン、アセトフェノン及びそれらの組合せからなる群から選択され、

前記遊離基抑制剤が、ヒンダードアミン、トリエチルアミン、トリブチルアミン及びそれらの組合せからなる群から選択され、かつ

前記酸化防止剤が、フェノール、置換フェノール、亜リン酸ナトリウム及びそれらの組合せからなる群から選択される、請求項9に記載の組成物。

【請求項11】 インクジェットプリンタ又はレーザジェットプリンタで使用する紙のコーティングとして用いられる組成物であって：

(a)少なくとも1つの紫外線吸収剤と、

(b)少なくとも1つの遊離基抑制剤と、

(c)少なくとも1つの酸化防止剤と、

(d)少なくとも1つのバインダーと、さらに

(e)水、有機液体又はその組合せからなる群から選択される少なくとも1つの液体キャリアーとを含んでなることを特徴とする組成物。

【請求項 1 2】 前記紫外線吸収剤が、ベンゾトリアゾール、ベンゾフェノン、アセトフェノン及びそれらの組合せからなる群から選択され、

前記遊離基抑制剤が、ヒンダードアミン、トリエチルアミン、トリブチルアミン及びそれらの組合せからなる群から選択され、かつ

前記酸化防止剤が、フェノール、置換フェノール、亜リン酸ナトリウム及びそれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 1 に記載の組成物。